

## 湘南慶育病院 鈴木 ともみ(リハビリテーション部 作業療法士 入職2年目)

**功 績** 作業療法士の鈴木は、2022年10月21日に開催された、国際ケアメイク財団・日本ルックスケア医学会主催の「第3回国際化粧品療法医学会」において、優秀賞に選出された(演題目:うつ症状を呈した女性患者に対する化粧を活用した作業療法:回復期リハビリテーション病棟での取り組み)。研究活動と学会発表を通じて、学術的貢献ならびに当院の知名度向上に貢献した功績。

**推 薦 者** 久保 雅昭(リハビリテーション部 部長)

**推 薦 理 由** 当院リハ部の鈴木ともみ(作業療法士)が、日頃の臨床実践での研究疑問を大切にし、大学教員や上司の指導を受けながら、国際ケアメイク財団・日本ルックスケア医学会主催の「第3回国際化粧品療法医学会」において、優秀賞に選出されました。当院での実践が、学術的な知見として貢献したこと、また、当院の知名度向上にもつながった事は理事長賞に値するとし、推薦いたします。

### 内 容

---

当院リハビリテーション部の鈴木ともみ(作業療法士 2年目)が、国際ケアメイク財団・日本ルックスケア医学会主催の「第3回国際化粧品療法医学会(大会長:北野 正剛、大分大学学長・アジア医療教育研修支援機構(AMETS)理事長)」において、優秀賞に選出されました。

演題目:うつ症状を呈した女性患者に対する化粧を活用した作業療法:回復期リハビリテーション病棟での取り組み

共同演者:

浦邊千紗都、丸山祥、山岡洸(湘南慶育病院 リハビリテーション部)

石橋仁美(東京工科大学 医療保健学部 作業療法学科)

今回、回復期リハビリテーション病棟においてうつ症状を呈した入院患者に対し、化粧を活用した作業療法を実施した結果、気分や活動性に良好な変化が認められたため報告いたしました。本報告では、化粧の具体的な活用方法が優れていることに加え、それを気分プロフィール検査や人間作業モデルスクリーニングといった定量的な評価を用いて、科学的に変化を示した報告となります。この研究結果が、有用な知見であることが認められ、この度、優秀賞を受賞することとなりました。